森内哲也 検索

（三宅町伴堂137-9　TEL/FAX：0745-44-4194）

森内哲也 活動報告

第24号

2023年7月

3期目（4年間）よろしくお願いします

選挙結果の振り返り

投票ありがとうございます

2023年4月23日に**三宅町議会議員選挙**がありました。　**投票率は57%**。前回選挙2015年の投票率72%から**大幅に減**っています。このことに関して、6月本会議では多くの一般質問が出ました。
（三宅町議会の動画または議事録を参照）

9人当選のうち8名が現職で、現職の議員さんはすべて、そのまま、引き続き議員に選ばれたということになりました。

当選されたそれぞれの議員さんの獲得した投票数が、これまでの議員活動の評価だと考えると、私の場合は、８人のうち６番目の評価であったと考えることができます。

また8年前、私の新人時代で住民さんにとっては「森内が役に立つのかそうでないのか全く分からない」という中での獲得票数は260票。

今回は13票増加の273票です。

２期８年間の議員活動の評価が13票の増加とも考えられます。

これらの選挙結果を受けて、「マイペースでガンバロー」と決意を固くしました。

今期（4年間）もガンバリます！

	候補者	得票数
1	現職 男性 56歳	512
2	現職 男性 60歳	387
3	現職 男性 78歳	341
4	現職 女性 65歳	325
5	現職 男性 71歳	290
6	**森内 てつや 52歳**	273
7	現職 男性 58歳	270
8	現職 男性 60歳	255
9	新人 男性 55歳	220
10	新人 男性 29歳	176
11	新人 女性 50歳	120

8年前の写真はさすがにキツいので最近のモノに変更
良い写真を撮りに行ってきます

もりうちてつや
森内哲也
三宅町議会議員
三宅町伴堂137-9
メール：miyake@best-for-u.com
サイト：http://mt.best-for-u.com

詳しくはwebで！

5月臨時会議の報告

議会での役割分担を決めることがメインでした。

5/11に開催。新しい役が決定！　議長は辰巳議員、副議長は瀬角議員に。

今回は、なんと！ 議長は、公開の場で所信表明したのちに投票で決めました。「自分たち議会のことは、議員たちが決めることができます」

逆に言えば、「自分たちのことが決められないのは、自分たちに問題がある」ということになります。

議員定数、議員報酬、議会報告会の開催、議会便りの発行など。議会だけで決められますが、やはり住民さんの「するべし」との声が欲しいですね

委員会名	委員長	副委員長	委員
総務建設常任委員会	**森内**	梅本議員	全議員
福祉文教常任委員会	川鰭議員	渡辺議員	全議員
議会運営委員会	池田議員	松本議員	議長除く8名

5月臨時議会の報告（つづき）

この臨時議会で、和解及び賠償金の額（約30万円ほど）を定めるという議案があり、可決しました。内容は、「無料使用できないイラストを、役場で作成したＰＲチラシに使用して、訴えられた」というもの。**「無料使用可能」となっていても、使い方によっては無料にならない場合があるようです。**私も気をつけないといけないと思っています。

【議長選挙にチャレンジしました！】 結果は残念でした。(;∀;)
三宅町議会のyoutube動画あるいは議事録で確認できるようになるのでチェックしてください。原稿を短くまとめたものを掲載しておきます！

私の目指したい議会を簡単な言葉でいうと**「住民さんと近い三宅町議会」**です。

それには**「町の様子を伝え、それに対して意見をもらう」** これの繰り返しが必要だと考えます。

議会の使命はたった二つです。たったふたつですが、ものすごい責任のある使命です。

ひとつは、**「役場で行われている仕事をチェックし、監視する」**ということ。 私は、議員9人で本当にちゃんとチェックできているのかと不安になります。 **「自分たちの仕事は見られている」という状況を作ることでしかチェック能力は高まっていかない。** この能力を高めるためにも住民さんに「町の様子を伝え、それに対して意見をもらう」こと。

もう一つの議会の使命は、**「三宅町の具体的な政策を最終決定すること」**

どちらも、「町の現状がこうなっている、と住民さんに伝えて、それに対してどう思うか、意見をもらわないといけない」。

ですので、**私は愚直に「町の様子を伝え、それに対して意見をもらう」ということで、三宅町議会の歴史が始まって以来の「住民さんと近い三宅町議会」をめざしたい。**

直近の課題としては、「大和平野中央プロジェクト」。 山下知事は、「県と市町村との関係は政策ベース。政策が良いものは良い、悪いものは悪いとして、良いものは県としては応援する。」と言っています。

町としての政策も、現状がこうなっている、とみなさんに伝えて、それに対してどう思うか、どう考えるか、意見をもらわないといけない。 私が、議長という議会のリーダーになれば、議会の使命を愚直に実現してゆくために、「町の様子を伝え、それに対して意見をもらう」という当たり前のことを繰り返して、三宅町議会の歴史が始まって以来の「住民さんと近い三宅町議会」をめざします。

ご紹介【『ソーシャル・ジャスティス』内田舞 著】

Youtube で知りました。この人スゴイ！頭が良くて、行動力があって･･･
というのが第一印象。書籍を出されると言うことで、購入しました。

小児精神科医で、脳科学者、ハーバード大学准教授とのこと。
写真は、妊娠中に新型コロナワクチンを接種した時のもので、この写真に対して炎上した反応から、話しがはじまります。
「再評価」「アドボカシー」「マイクロアグレッション」
「沈黙は共犯」など、現在と未来を考えるキーワードにあふれています。
「社会の分断への処方箋」「母親の立場から考える希望の書」とあります。
現代を生き抜くことを考えるにも素晴らしい書籍です。もう一回、読んでみよう～

森内は、毎週水曜日、18時頃より2時間くらいの間、
三宅交流まちづくりセンター「MiiMo みいも」に居るようにしています。お気軽にお声かけ下さ～い。

ぜひホームページもご覧ください。https://mt.best-for-u.com

6月本会議の報告

6月の本会議は、当初、6月9日の1日間の予定ということになっていました。しかし、議会の日程を正式に決める議会運営委員会で、3日間ということになりました。

理由は、4月の奈良県知事選の結果を受けて、大和平野プロジェクト（三宅に大学、田原本、川西に健康つくり拠点を作る施策）が中止となる。この重要な決定がされる時期に、本会議が一日間でよいのか?!という理由です。

日程を1日間から伸ばすということには、一人の議員の反対もありませんでした。しかし理事者側（職員さん側）は、「急に日程を増やすって? 調整できるか?」という反応で、その場では日程を決定できませんでした。後日連絡という形で日程が調整され、決定されたという事実があります。

議会運営委員会の議事録は公開されていないので、残念ながら確かめようがありません。

（住民の皆様の中で、「委員会の議事録も公開するように」あるいは「音声でも仮りのデータでよいので公開すべきという請願書を出しませんか?）

県の事業停止を受けて、日程延長からスタートした三宅町の６月本会議

結果的に、日程延長の意味があったのか?ということになったのですが、６月議会で審議された内容を記しておきます。

小学校と幼児園の間の道を南に行くと、ヤギさんのいるリキオファームがあります。そのあたりの8件ほどの住宅です

アスベスト処理に4200万円必要! 八軒屋（はっけんや）の解体費用が当初より4200万円アップ。町が借りた土地に町営の住宅が建っており、明治時代には病人の隔離にも使われていたこともあるらしい。その後、普通に人が住んでおられましたが、住まなくなって倒壊の危険があるとのことで撤去することになっています。

再び、商品券の5000円分の配布あり! （5000円分のうち1000円分は町内のみで使用可能）コロナの給付金を使った商品券の発行です。移動販売の「とくし丸」では、町内での買物という扱いになり、5000円分の全部を使用できます。必要経費が高いのではという指摘もあり。

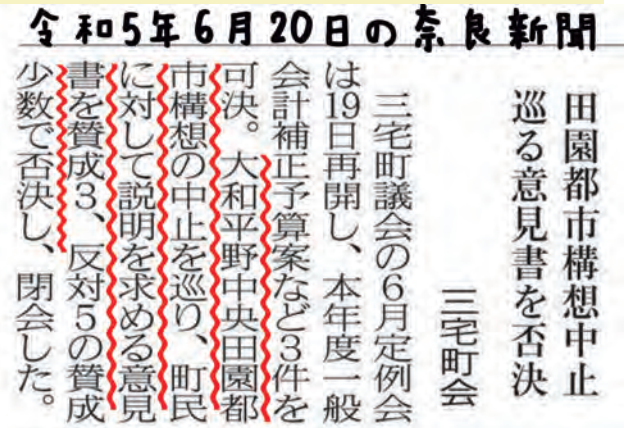
一般質問では、投票率の低下が問題に! 4/23の三宅町議会議員選挙で投票率の低下に対して、6人中4人が一般質問で取り上げました。選挙管理委員会は、選挙公報の発行を考えると回答。私個人的には、「もっと身近に政治がある」という場面をつくる必要があると思っています。具体的には、三宅町議会漫談とかエンタメ性もかね合わせて報告をできればと思っています。

「興味をもってもらう」を視野に入れている鷹栖[たかす]町議会が好例なんですが、また怒られるでしょうね～

「三宅町民に対し説明を求める意見書」否決! 動議（通常は先に議案は出ていますが、その場で議案を出す）にて、提出された山下奈良県知事あての「三宅町民に対し説明を求める意見書」が、賛成3反対5で否決。県知事の交代を受けて、大和平野プロジェクトが消えて、三宅町に大学という話もなくなりました。それに対する「説明を求める意見書」でした。

今回の6月議会は、この意見書をどう扱うかで、日程が1日間から3日間に伸びたと言っても過言ではありません。否決ということで、5/30に新知事あての要望書（本会議での採決を受けていない文章）を提出しただけでした。

（つづく裏へ）



令和5年6月20日の奈良新聞

田園都市構想中止巡る意見書を否決

三宅町会

三宅町議会の6月定例会は19日再開し、本年度一般会計補正予算案など3件を可決。大和平野中央田園都市構想の中止を巡り、町民に対して説明を求める意見書を賛成3、反対5の賛成少数で否決し、閉会した。

6月本会議の報告のつづき

森内の賛成討論の原稿（結果は賛成３名のみでボツ）

「議員の皆様、どうかお思い出して下さい。この大和平野プロジェクトが始まり、我々の町に大学がやってくるという話を聞いた時の気持ちを。町の未来が変わるチャンスだと信じたのではないでしょうか。

　しかし、その希望が一転して「やめる」という新しい知事の言葉と共に消えました。 「政治の現実」などと思っていませんか？ そういう側面があったとしても、 私たち政治家である議員が黙ってしまうことは、結局のところ私たちが何も考えていなかったと受け取られます。

　「あげる」と言われたから「くれ」と言っただけ。すべてを他人にまかせで、私たち議員は何もしなかったと、住民の皆さんに思われます。

　県が買った三宅町の土地を、今後どうするのか発表されていない現状ですので、知事に今後のことを含め、町民に説明をして欲しいという、この意見書に賛成いたします。」

その後の大和平野プロジェクト

奈良県の6月定例会議では、県会議員さんより厳しい質問が、山下知事に投げかけられていました。
「中南和の発展は、どう考える？」、「IT人材の育成は？」
「 就労の支援は？」などなど
その他、中止になった事業への質問がたくさんされていました。
（奈良県議会の動画がネット上に公開されています）

しかし、いくつかの質疑がありましたが、報道どおり、三宅町への大学誘致を含め磯城三町の事業は中止とのこと。

準備室の部署も廃止という情報も流れてきています。
7月中旬に石見公民館にて、地権者への説明会が開かれるようですが、否決された意見書が求めた住民に対する説明会というものではなく、あくまで地権者に向けての説明のようです。

どういう町にしたいか、もう一度立ち返って考えてみませんか。

大学イモと焼肉定食

4月のわが町・三宅町の代表を決める議会議員選挙。投票率メチャ下がり。そりゃそうでしょう。オモロないもん。ということで、4コマ漫画なんぞ作ってみました。面白いかな？しかし、こんなで投票率が上がるとも思えない。

　誰よりも真面目に議員活動をやってるという自負はあります。でないと怒鳴られてまで議員なんかやってられるかい！

少しのエンターテイメント（サービス精神）が必要と思ってる議員がいてもいいと勝手に思っています。議員は皆さんが選挙で選べますので、ダメと言われ次はいないということなら、まぁ、それもよし。

　マイペースで森内はガンバります。応援して欲しいとも思っています。助けてくだされぇ～

編集後記

いろいろなご意見をいただいています。メールでも連絡も可能です。家の前には専用ポストもあります。

miyake@best-for-u.com
http://mt.best-for-u.com/